

北八朔公園 花壇づくり講習会

【講習会開催日】令和6年12月17日

【場所】北八朔公園（緑区）

【現在の花壇の問題点・要望】

- ・花壇が大きいため、水やり・除草等の作業が大変
- ・近年の記録的猛暑のため、夏場の水やりの負担が大きい
- ・手間がかからず来園者に楽しんでもらえるような花壇を作りたい

【問題点の解決方法】

- ・花壇の一部を宿根草花壇にして手入れをする範囲を減らす
- ・雑草対策として愛護会で作っている腐葉土を用い、マルチングを行う
- ・今後の花壇管理の参考になるよう、宿根草のお手入れ方法を学ぶ

【植物の選び方】

- ・花壇の環境やテーマに合う宿根草・多年草をリストアップする。特に日当たりや水はけは植物の生長に直結するので植える前に図鑑などで良く調べておく和良好的。
- ・背の低い植物、背の高い植物をバランスよく選ぶとより立体感のある風景になる。
- ・冬は花が少なくなってしまうので冬の姿を優先的に考えると1年を通して見栄えの良い花壇になる。
- ・リストアップした植物の絞り込み：5種類以内でシンプルなデザインを目指す。
 - (1) 常緑の植物を1種類以上選ぶ
 - (2) 花壇の主役となる、花が咲く植物を1～2種類選ぶ
 - (3) グラス・シダ類を1種類以上選ぶ
 - (4) 残りの植物を検討(形重視)：多様な葉の形が見られるようにする。

【花壇のデザイン】

- ・同じ種類の宿根草を3～10ポットまとめて1つのグループとして配置する。1ポットずつ散らして植えると雑草と間違って抜いてしまったり、隣接する植物と生長を妨げあったりしてしまう場合がある。
- ・長く花を楽しめるように花期が異なるグループを隣接させる
- ・常緑のグラス類はグループの合間に植えるとグループの植物を引き立たせ、かつ、落葉期の花壇に彩を与える。
- ・花苗を花壇に仮置きしたら、遠くから花壇全体を眺めてバランスを調整する。植栽時は小さい苗でも数年後大株になることを想像して苗同士を近づけすぎない。

【植栽図】

記号	植物名	数量
A	ガウラ	32ポット
B	モナルダ	38ポット
C	ネペタ キャットミント	21ポット
E	アスター ユウバエ	32ポット
F	クリスマスローズ	16ポット
G	オミナエシ	38ポット
●	カレックス エパリオ	15ポット
✿	ミュレンベルグアガリス	6ポット



【水やりの仕方】

- ・ 植える前 : 枯葉や花殻は無いのか、水切れを起こしていないかを確認する。事前にポットに水やりをしておくと、植え付け後の生長も良くなる。
- ・ 植える時 : 土に水がしっかり染み渡るように 1 株 10 秒を目安に水やりをする。また、花より下の位置で水やりをして土に水が行き渡るようにするとよい。
- ・ 植えた後 : 植え付け直後は定期的に水やりするが、根付いたら水やりは最低限(葉の萎れ始めが目安)にすることで根の伸長を促す。

【マルチングについて】

マルチングは腐葉土、バーク堆肥、砂利、刈った草を細かく切ったもの等を用いる。地上と地面の間に空気の層を作り、霜よけや地温の上昇を抑えたり、地表への光を遮断して埋土種子の発芽防止や乾燥、雨による土の浸食を抑える効果がある。

施す時は土が見えなくなる程度(3 cm厚)が目安だが植えた植物が埋まらないように注意。

日頃のお手入れで出た葉ゴミを腐葉土として使えば、ごみの削減にもつながる。

【宿根草のお手入れ】

植物はお手入れをすればするだけ応えてくれるが、それが負担になっては本末転倒。花壇の見栄えと自分たちのできる範囲を見極めながら無理のないお手入れを目指す。

1.やりたいことをリストアップ

花壇全体を観察して、「一番気になるところ」を挙げていく。

例：雑草が気になる、花殻が汚い、丈が伸びて通行の邪魔になる、土が乾いている 等

2.優先順位を決める

「一番気になるところ」と、その日の作業人数や作業時間を加味してどこからどんなお手入れしていくかメンバーで共有する。

主な作業：除草・花殻摘み・切り戻し・間引き・移植など

水やり・施肥→どうしても必要な時だけやる作業

3.優先順位を基にお手入れする。

作業ごとに時間を決めたり、担当を分けたりするとお手入れに集中できる。

時間が足りなかった、お手入れしきれなかったところは次回へ引き継いで、自分たちのできる範囲を見極めながら無理のないお手入れを目指す。

北八朔公園 ナチュラルガーデン年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
 クリスマスローズ (ヘレボレス) ・区分 : 常緑 ・日当り: 半日陰～日陰 ・草丈 : 30cm ・花期 : 2～4月 ・花色 : 桃・白・紫・緑	 花殻摘み						 黒くなった葉を切る				 開花	
 カレックス エバリロ ・区分 : 常緑 ・日当り: 日向～日陰 ・草丈 : 40～50cm	 鑑賞時期											 刈り取り
 ガウラ ・区分 : 半落葉 ・日当り: 日向 ・草丈 : 50～100cm ・花期 : 5～10月 ・花色 : 白・桃	 開花	 大きくなりすぎたら 切り戻し								 刈り取り		
 アスター 夕映え ・区分 : 落葉 ・日当り: 日向～半日陰 ・草丈 : 80cm ・花期 : 10～12月 ・花色 : 青							 開花	 ひと周り小さく なるように剪定				

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
 ミューレンベルギアカピラリス •区分 : 落葉 •日当たり : 日向 •草丈 : 70~90cm •花期 : 10~11月					開花 						 刈り取り	
 ネペタ(キャットミント) •区分 : 半落葉 •日当たり : 日向~半日陰 •草丈 : 40~70cm •花期 : 7~10月 •花色 : 紫		開花 										
					ひと周り小さくなるように剪定					ひと周り小さくなるように剪定		
 モナルダ •区分 : 落葉 •日当たり : 日向~半日陰 •草丈 : 40~100cm •花期 : 6~9月 •花色 : 桃・白・紫等												
			開花 				実の鑑賞時期				 刈り取り	
 オミナエシ •区分 : 落葉 •日当たり : 日向~半日陰 •草丈 : 100~150cm •花期 : 7~9月 •花色 : 黄色			開花 									
					必要に応じて支柱を立てる						 刈り取り	



花壇づくり講習会

緑区 北八朔公園

事前調査(令和6年10月15日)

大花壇は一年草を主にして
一部、宿根草をグラウンドカバーに
している。

お手入れの負担を減らすため
防草シートを設置したり、宿根
草で雑草対策をするなど工夫
がされている。



事前調査(令和6年10月15日)

来園者のみならず道路からも
注目されやすい公園入口の
大花壇の一部を講習場所に
選んだ。

朝方のみ日陰で日中の日当
たりは良好。園路から若干離
れていてお手入れがしにくい
為、宿根草花壇とすることで
管理頻度を下げた分、他の
花壇に注力できるようにする。



事前調査(令和6年10月15日)

北八朔公園の愛護会では
園内で発生した落ち葉を使っ
て堆肥を作っている。
今回の講習ではマルチング材
として利用する。



花壇づくり講習会
緑区 北八朔公園

講習前(令和6年12月17日)

講習前にバーク堆肥・ぼかし
肥を混ぜ、20～30cm耕運し
た状態。土をほぐすことで根
の呼吸や水・肥料の吸収がし
やすくなる。



講習後(令和6年12月17日)

宿根草を植付け、マルチング・
水やりが完了した状態。他の
花壇より1段高いので背の高い
宿根草が遠くからも見えて存
在感のある花壇になる予定。



花壇づくり講習会 緑区 北八朔公園

宿根草の配置

同じ種類の宿根草を3～10ポットまとめて1つのグループとして配置する。まとめて植えることで雑草と間違えて抜いてしまったりするのを防げる。予め石灰を使って植える位置を描くと配置しやすい。



宿根草の配置

配置が終わったら花壇全体を眺めてバランスを調整する。植栽時は小さい苗でも大株になる植物は生長後の姿を思い描くと良い。苗同士の間隔は十分か、背の高い植物が低い植物を覆ってしまわないか、よく確認する。



宿根草の植え付け

植え付けの際はポット苗の地表と、地面の高さが同じになるように植える。浅いと根が乾燥したり、深すぎると根が酸欠になり生育に悪影響が出る。ポリポットを外した際、土が見えないくらい根が回っていたらほぐしてやると良い。



花壇づくり講習会
緑区 北八朔公園

腐葉土を利用する
落ち葉掃きで出た落葉樹の
葉を溜めて置き腐葉土にすれ
ば冬場のマルチングや土壌改
良材として利用できる。



マルチング

マルチングには霜対策、雑草
防除、乾燥防止などの効果が
期待される。特に冬場は霜対
策と乾燥防止を目的とする。



マルチング

マルチングは風で飛ばされたり
することを考慮すると3cm厚
程度、少なくとも地表が隠れる
くらい敷くと良い。



花壇づくり講習会 緑区 北八朔公園

水やり

土に水がしっかり染み渡るように1株10秒を目安に水やりをする。また、花より下の位置で水やりをして土に水が行き渡るようにするとよい。



宿根草のお手入れ

宿根草はローメンテナンスとはいえ、放置して良いというわけではない。季節ごとのお手入れ方法を知るとともに、自分たちの無理のない管理計画を立てるのが大事になってくる。



宿根草花壇の完成

ありがとうございました。



花壇づくり講習会 緑区 北八朔公園

使用材料

カレックス エバリロ

・区分 : 常緑

・日当たり: 日向～日陰

・草丈 : 40～50cm

厚みのある葉は周年常緑で、常に明るい黄色が花壇に彩を与える。丈夫で育て易く花壇の縁取り、寄せ植えなど用途が広い。



ネペタ(キャットミント)

・区分 : 半落葉

・日当たり: 日向～半日陰

・草丈 : 40～70cm

・花期 : 7～10月

花色 : 紫

やせた土でも育ち、こんもりと半球状に育つ。枝葉も密につくのでグランドカバーとして重宝される。梅雨の蒸れに弱いので梅雨前に剪定すると良い。



クリスマスローズ(ヘレボレス)

・区分 : 常緑

・日当たり: 半日陰～日陰

・草丈 : 30cm

・花期 : 2～4月

花色 : 桃・白・紫・緑

冬場に花の楽しめる数少ない宿根草の一つ。半日かげを好み日差しが強いと葉が黒く痛みがちになる。花の咲く時期に古葉を切つてやると花が際立って鑑賞しやすい。



花壇づくり講習会

緑区 北八朔公園

アスター 夕映え

・区分 : 落葉

・日当り: 日向～半日陰

・草丈 : 80cm

・花期 : 10～12月

・花色 : 青

花が少なくなる晩秋に、楚々として野的な小輪の青紫色花をたくさん咲かせる日本の気候にも合い育てやすい。

*写真は冬の落葉時の状態



オミナエシ

・区分 : 落葉

・日当り: 日向～半日陰

・草丈 : 100～150cm

・花期 : 7～9月

花色 : 黄色

夏や秋の花が少ない時期によく咲き、明るい黄色でありながら派手に目に映らない、自然な雰囲気ので他の花と調和がとりやすい、花が終わっても色を保つため、かなりの期間楽しめる。

*写真は冬の落葉時の状態



ガウラ

・区分 : 半落葉

・日当り: 日向

・草丈 : 50～100cm

・花期 : 5～10月

花色 : 白・桃

性質は強健で耐暑性もあり、初夏から晩秋まで次々と花を咲かせる。放っておくと1m以上の高さになり葉張りも大きくなる為、梅雨前や晩夏に切り戻すと大きさをコントロールしやすい。

*写真は冬の落葉時の状態



花壇づくり講習会
緑区 北八朔公園

ミューレンベルギア カピラリス

・区分 : 落葉

・日当たり: 日向

・草丈 : 70～90cm

花期 : 10～11月

夏から秋に出る赤みを帯びた穂が、スモーク状になる美しいグラス。暑さ、蒸れ、乾燥にも強い。

いグラス。暑さ、蒸れ、乾燥にも強い。

*写真は冬の落葉時の状態



モナルダ

・区分 : 落葉

・日当たり: 日向～半日陰

・草丈 : 40～100cm

・花期 : 6～9月

花色 : 桃・白・紫等

鮮やかな赤い花が盛り上がるように咲く。寒さ、暑さに強くとても丈夫で地下茎でよく殖える。切花にも美しく、花後の種を残しておくと秋冬の花壇に渋みを出すお洒落な花材になる。

*写真は冬の落葉時の状態



花壇づくり講習会
緑区 北八朔公園

マルチング材
腐葉土



落ち葉掃きで出た落葉樹の葉を溜めて置き腐葉土にすれば冬場のマルチングや土壌改良材として利用できる。
有機物を土に加えることで、土中の微生物の活動が活発になり、持続可能な土づくりになる。